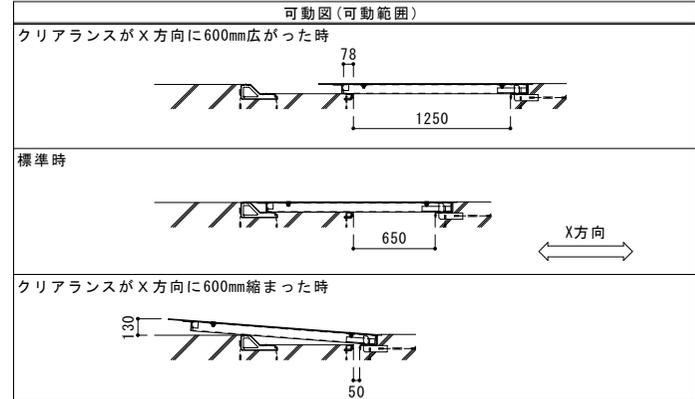


免震部材名	床部免震エキスパンションジョイント
使用場所	屋外床
免震クリアランス	水平方向:600mm
床部(屋外床)製品施工クリアランス	水平方向:650mm
設計可動量	X方向:600mm Y方向:600mm
許容残留変位	50mm
構造	全面鋼鋼板タイプ 固定ピン強度向上タイプ
機構の分類	X方向:片側せり上がり式 Y方向:スライド式
性能指標	A種
本体パネル材質	スチール SS400
本体パネル表面処理	溶融亜鉛めっき
本体パネル寸法	1660mm×998mm×81mm
品番	カネノウエ X ジョイント MX77CB-U-R5.75-6065

強度(標準時)	
強度	R-5.75 (輪荷重5.75トン) 車両制限令 第3条 第4項 総重量44トン、軸重11.5トン、輪荷重5.75トン までの車両の通行が可能
設置場所	物流施設、生産施設等の建物内、建物敷地内 (コーナー部は歩行用の強度となります)
車両進行方向	横断方向、縦断方向
衝撃係数	横断方向0.4、縦断方向0
荷重	後輪1輪にかかる荷重 57.5kN
タイヤ接地面積	200×500 mm



ご採用、ご使用の際の留意点

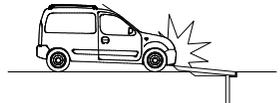
地震時に免震建築物が大きく変位した時、免震エキスパンションジョイントが大きく可動することにより、その相対変位に追従または吸収する構造ですが、その周辺にいる人に危害を与える可能性を伴います。

建物利用者や通行人に地震時に動く可能性があることが理解され、その範囲内にはできるだけ近づかず、速やかに通過していただけるような注意喚起(屋外サインや表示プレートなど)の表示が必要です。

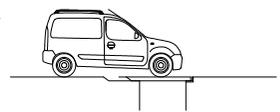
表示プレート内容例



地震時に、免震エキスパンションジョイントの本体パネル上に車両が通過している場合、本体パネルがせり上がり、免震エキスパンションジョイントや車両が、損傷・変形する恐れがあります。



免震エキスパンションジョイント上に車両を駐車している場合、地震時に免震エキスパンションジョイントや車両が損傷・変形する恐れがあります。



訂正	年・月・日	内容	製図	検図	備考	工事名称	製図	検図	作成年月日	縮尺	図番	2R X 19-54
						床部免震エキスパンションジョイント 屋外床 本体パネルスチール製全面鋼鋼板タイプ 固定ピン強度向上タイプ MX77CB-U-R5.75-6065	近藤尚文	中村亮裕	2024.11.06	図示		カネノウ株式会社